平成29年1月24日(火)福島県保健福祉部社会福祉課

総括主幹(兼)副課長 斎藤理恵

電話:024-521-7196

内線:2653

旧ソ連抑留中死亡者等遺骨の伝達等について

概 要

厚生労働省が実施している旧ソ連抑留中死亡者等にかかるDNA鑑定の結果、本県 在住の遺族と間に親族関係が確認されたとの通知があり、下記により遺骨を伝達す る。

記

- 1 伝達日時等
 - (1) 遺骨受領者 池田 トキノ (鑑定申請者に同じ)
 - (2) 日 時 平成29年2月9日(木)午後3時00分ごろ
 - (3) 場 所 南相馬市小高区(受領者自宅)
- 2 DNA鑑定申請者
 - (1) 氏 名 池田 トキノ
 - (2) 続 柄 死亡者の子
- 3 抑留中死亡者
 - (1) 氏 名 猪本 敏道
 - (2) 生年月日 明治36年8月20日
 - (3) 所属部隊 陸軍燃料廠(工員)
 - (4) 死亡年月日 昭和22年2月10日
 - (5) 死亡場所 ソ連領ライチハ地区サビタヤ病院
- 4 その他
 - (1) 別紙「特定に至った経緯」のとおり
- (2) 平成15年度から厚生労働省が実施している「戦没者遺骨のDNA鑑定」により、本県内で身元が判明したものは今回で18人である。

平成 29 年 1 月 11 日 厚生労働省社会・援護局 事 業 課

特定に至った経緯

1 埋葬地に係る関係資料概要

ロシア連邦アムール州「第2017特別野戦病院」埋葬地については、旧 ソ連政府より提供された「抑留中死亡者名簿」によると247名が登載され ており、提供された埋葬配列図には死亡者の埋葬位置が記載されている。

また、同埋葬地は、昭和35年に旧ソ連政府から埋葬者氏名の通告があった整備済み墓地であり、平成元年9月に日本政府主催による遺族代表の墓参が実施されている。

旧ソ連政府等提供資料と当局保管資料を照合調査した結果、「猪本 敏道」様が「第2017特別野戦病院」埋葬地に埋葬されていることが確認できた。

2 収容状況

平成13年7月2日から7月23日までの間、政府派遣の遺骨収集団はザビタヤ駅から車で約15分ほどの軍用地内に位置する当該埋葬地に埋葬されていた245柱のご遺骨を収容した。

ご遺骨は概ね個別で埋葬されていたが、一部集団の埋葬地点もあった。また、頭部は大部分が北向きであった。

3 DNA鑑定の結果

上記1、2により、当該埋葬地から収容した御遺骨のうち、DNA鑑定用の検体が採取できた241柱とDNA鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成13年7月16日に収容された御遺骨1柱から福島県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結論が得られ、「猪本 敏道」様の御遺骨と判明した。